

# しせいかい

Shiseikai



日本医療機能評価機構認定病院  
機能種別版評価項目 3rdG : Ver.2.0

秋の号  
vol.95  
2020.11



2020年 敬老の日 ~子供たちからの贈り物~  
左「シビックセンター学童クラブ」より「アマビエの切り絵」、右「やけな児童館」より「手作りのお守り」

## Contents

- 令和3年1月 予定 認知症治療病棟を開設します
- コロナに負けない!コロナ禍で行う介護施設としての新たな取り組み
- 作業療法便り
- この秋のありんくりん

ホームページアドレス <https://shiseikai-heiwa.com/>



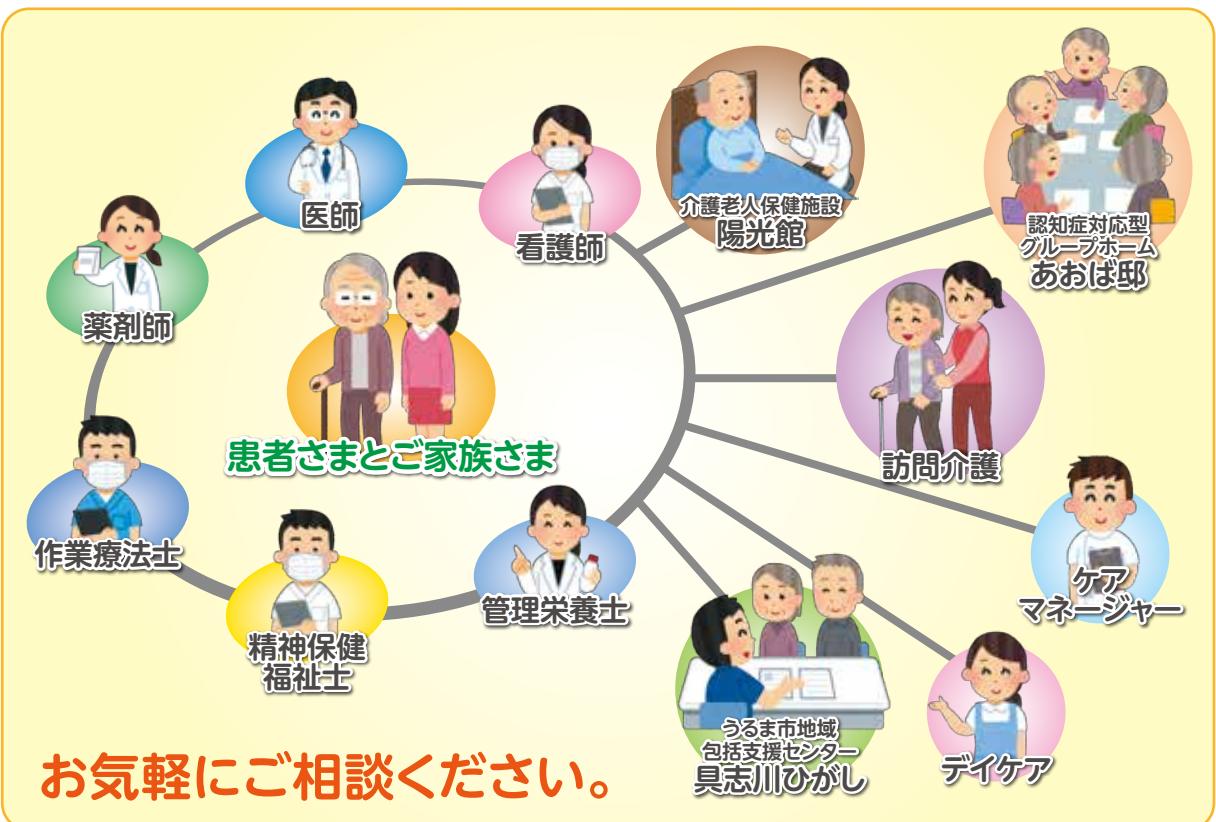
令和3年  
1月  
予定

# 認知症治療病棟を開設します



認知症治療病棟は、認知症に伴う「不眠」「徘徊」「イライラ」「興奮・攻撃」などにより、日常生活を送ることが困難な方を受け入れ、専門的に治療と看護を行う病棟です。

これまでの認知症治療や看護を通して、精神科病院だからこそできる専門性の高い治療と看護を、多職種チームが一つとなつて、患者さまやご家族さまに寄り添いながら、できるだけ早期の改善を目指し、患者さま一人ひとりに合った治療と看護に取り組んでいきます。





## 病棟看護目標

### ●パーソンセンタードケア

(ひとりの人として尊重)

患者さまを尊重し、患者さまの立場に立ったケアを心掛けます。

### ●カンフォータブルケア

(心地よい環境づくり)

患者さまの行動を理解し、患者さまに丁寧に接することを心掛けます。

## 症状の改善にむけた治療

- ・認知症リハビリテーション
- ・身体的リハビリテーション
- ・集団作業療法
- ・薬物療法

●**集団作業療法**  
体操やレクリエーションなど集団での活動を通して、「ここでの安定や人・社会とつながる喜びを取り戻すことを目指します。

●**身体的リハビリテーション**  
歩行訓練や器具を使用した運動などをを行い、身体機能の維持や、運動をすることで期待できる認知機能の改善に取り組んでいきます。

●**認知症リハビリテーション**  
食事・入浴・トイレなどの日常生活動作（ADL）の向上を目指し、「その人らしい生活が送れる」よう、一人ひとりに合ったプログラムを行っていきます。

患者さまが「その人らしく生活できるように」「リズムある生活ができるように」「という目標をもって、患者さまのこれまでの生活歴や仕事歴なども踏まえた、患者さまにとつてより良い環境のなかでリハビリを行っています。

## ▽生活機能回復訓練



# 介護施設としての新たな取り組み



## 介護老人保健施設 陽光館 敬老の日



今年、陽光館では新型コロナの影響で、9月21日（月）の敬老の日を、残念ながら大々的なイベントでお祝いする事は出来ませんでしたが、感染対策を徹底した施設内で、小規模ながら敬老会を開催しました。

敬老会では、職員自ら歌と三線を披露し入所者の長寿を祝い、入所者も歌と三線のリズムに乗せて、歌い踊り楽しい一時を満喫されておりました。

余興の後は、職員から入所者1人1人に健康長寿を祝った賞状を手渡し、敬老の日を祝す事が出来ました。

今回、小規模ではありましたが、このコロナ禍で、入所者がいつも通りの日常を過ごせるようにと模索し、敬老会を開催する事が出来ました。今後も新しい生活スタイルに合わせた取り組みを模索し行なっていきたいと考えております。

## 地域包括支援センター具志川ひがし もの忘れ相談会

2020年9月30日(水)うるま市上江洲にあるカフェ「ガーデンクレス」で、うるま市地域包括支援センター具志川ひがしが「もの忘れ相談会」を開催いたしました。

相談会では、新型コロナ対策として入口にて消毒と検温を実施し、相談の際はアクリル板を置くことで飛沫感染予防を徹底して行いました。

ソーシャルディスタンスを取るために入場制限もかけながら、多くの利用者が参加されました。

相談者は、タブレット端末で簡単に出来る認知機能検査を行ったり、認知症専門の職員に悩みを相談し、認知症についての知識を深めておりました。



# コロナに負けない！コロナ禍で行う

## デイケアセンター陽光館の新しい取り組み

新型コロナの発生後、これまでの生活スタイルが大きく変化し、他者との距離を取らざるを得ない状況となりました。施設では、地域との交流も自粛し利用者が地域とコミュニケーションをとることがとても難しくなりました。

このような中でも、どうにか地域と交流を行えないかと考え、デイケアセンター陽光館では、地域の子供達に新型コロナに負けないよう“手作りのお守り”を作成する事にしました。

お守りを作る時は、新型コロナの感染を防ぐ為、利用者の皆様や職員も手洗い消毒を徹底し、マスクを着用しての作業となりました。

皆さん、新型コロナに負けないという思いを子供たちに届けたいと、一生懸命作成に取り組みました。



## 完成した お守り



作られたお守りは  
「デイケアセンター陽光館」から  
「うるま市社会福祉協議会」へ手渡され



「うるま市社会福祉協議会」を通して  
「うるま市の児童館」や  
「こどもセンター」へ



## お守りのその後と 今後の取り組みについて

作成されたお守りは、うるま市社会福祉協議会を通して、うるま市にある「やけな児童館」と「シビックセンター学童クラブ」へ届けられ子供たちの手へと渡りました。

後日、うるま市社会福祉協議会から「子供達が取り合いをしてしまうほど大盛況で、とても喜んでいました」とメールを頂き、デイケアセンターの利用者や職員もとても喜んでいました。

今回の取り組みを通じて、他者との距離を取らざるを得ない現状でも、新たなスタイルで地域と交流やコミュニケーションを取れる事を学び、今後とも新型コロナに負けず、様々な方法で地域との交流を深めていくよう取り組みを続けていきます。

### 後日談



やけな児童館



シビックセンター  
学童クラブ

お守りを贈って数日後、今度は子供たちから、うるま市社会福祉協議会を通して手作りの「お守り」と「ちぎり絵」を頂きました。

本当にありがとうございました。

## ～いきいき健康サロン～

作業療法便りを担当します。金城綾乃です。よろしくお願ひします。  
今回の報告は精神科救急病棟の高齢者に対するプログラムを紹介します。

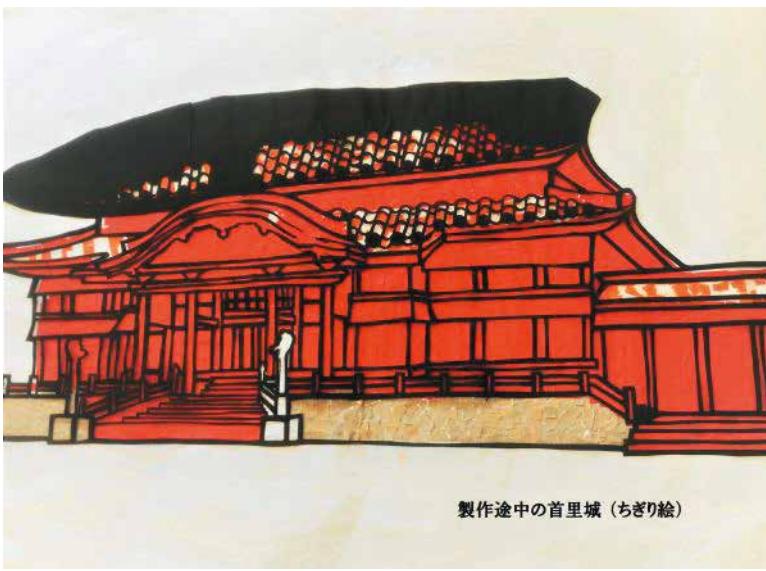
このグループの運営コンセプトは、すばり「いきいき健康サロン」です。  
「いきいき健康サロン」とは、地域活動で高齢者の居場所や生きがい作りのために広く用いられているサロン活動のことです。



作業療法士：金城 綾乃

サロン活動を参考にした理由としては、「療養者同士のつながり」を積極的に活用することで  
①お互いに助け合い、同じ作業を共有することで一体感が生まれ、安心感につながる  
②助け合う中で役割意識が個々人に芽生え、主体性・責任感・協調性が引き出される  
③退院後の生活の中で、地域活動への参加意欲を上げる。などなど・・・の効果を目的にしています。

### 【首里城制作（ちぎり絵）に消極的だったBさん、リーダー的役割を担う！！】



製作途中の首里城（ちぎり絵）

はじめBさんは「できないです」「いいです」と活動に消極的でした。何度か促しを行うと表情が硬くなり、身体症状を訴えることもしばしばありました。そんなBさんに6名程度で行うちぎり絵に誘いました。参加すると、会話などはありませんでしたが、折り紙を貼る場所をお互いに教え合うようになりました、次第にBさん自ら他のメンバー

に積極的に説明や助言を行うようになっていきました。1ヶ月が経つ頃にはBさんは創作活動のリーダー的な役割を担うようになっていました。

沖縄の象徴といわれる首里城が消失し、もう1年が経ちました。首里城への思いがそれぞれメンバーの中で、エネルギーとなり作業にメンバーを向かわせたのかもしれません。この作品は完成すれば12月に県立美術館で開催される第16回こころの芸術・文化フェスティバルに出展する予定です。審査を勝ち抜いて、もし選ばれたならメンバーと喜びを分かち合いたいと思っています！！

この秋の

# ありんくりん



## 新任医師紹介



専攻医 後藤大智先生

沖縄を心から愛しています。大阪府のさわ病院から来ました、精神科専攻医の後藤大智と申します。僕の夢は「すべての人が生きやすい社会をつくること」です。

さわ病院で培った知識や経験を十分に活かして、大好きな沖縄に少しでも貢献できればなと思います。いや、しなければなりません。大阪や沖縄など、場所は異なれど大切な原理原則は変わりません。想いは常に「Patient First」です。



専攻医 山内琢豊先生

大阪のさわ病院から2020年10月より平和病院に入職しました、山内琢豊といいます。

名字からか、沖縄に来てから沖縄出身とよく間違われますが、兵庫県出身です。でも先祖は九州らしいので、どこかで沖縄とつながっているかもしれませんね。

精神科として働くのはまだ2年目なのですが、一生懸命がんばりましょうね。よろしくお願ひいたします。

## 桜邸★ボランティア活動に汗

自立訓練事業所しせいかいでは、生活訓練の一環として「結い桜の会」の名称で毎週水曜日にボランティア活動を行っております。

活動内容は、施設周辺や近隣地域の清掃、上江洲区公民館にて広報誌の折り込みボランティアなど、マイペースに楽しみながら取り組んでおります。見かけましたら是非気軽に声をかけて下さい。



### 設立理念

1. 当院は新しい精神医療を行うことを目的とする
2. 精神障害者及びその家族の立場に立ち可能な限り物心両面から援助を行う
3. 作業療法、レクリエーション等を再検討し真に社会復帰に結びつく療法を確立する
4. 地域精神医療を行う
5. 精神医学、精神医療の発展に結びつく研究を行う
6. 病院運営にあたっては一般企業並みの経営を行い医療は最新かつ高度なものとする

### 患者憲章

- 平和病院は、設立理念に則り、医療の中心は患者様のためにあることを深く認識し、一人ひとりの患者様に次のような権利と責務があることを宣言します。
- あなた様には尊厳とプライバシーの保護を受ける権利があります
  - あなた様には最良な医療を平等に受ける権利があります
  - あなた様には知る権利があります
  - あなた様には自己決定する権利があります
  - あなた様には責務があります

### 基本方針

当院は、自然環境を活かし、アメニティーの充実を図ると共にチーム医療における質の高い医療を追求する。また、医療・保健・福祉における連携および患者様の人権を尊重し、患者様並びに家族との相互理解を深め、地域のニーズにあった信頼される医療を提供する。



精神科・心療内科

**平和病院**

病床数：212床（内 指定病床17床）

- 精神科救急入院病棟（スーパー救急） □ 精神療養病棟 □ 精神科訪問看護 □ 精神科デイ・ケア  
 受付/午前8:30～11:00 午後1:00～3:00 木・日・祝祭日は休診  
 電話:098-973-2000 住所:うるま市字上江洲665番地  
 □ 相談支援事業所せいかい（指定特定相談支援事業）



介護老人保健施設

**陽光館**

入所定員：140床（認知症専門棟40床）

- 介護老人保健施設陽光館入所 □ 短期入所療養施設陽光館 □ デイケアセンター陽光館 電話:974-4000  
 □ ホームヘルプサービスセンター陽光館 □ 居宅介護支援事業所陽光館 電話:974-8000  
 受付/午前8:30～12:00 午後1:00～5:00 木・日・祝祭日は休館  
 住所:うるま市字上江洲661番地  
 □ 認知症グループホームあおば邸 電話:974-9770 住所:うるま市字上江洲708-1  
 □ うるま市地域包括支援センター具志川ひがし 電話:974-4001 住所:うるま市宮里265-4



医療法人社団志誠会

**障がい福祉サービス事業所**

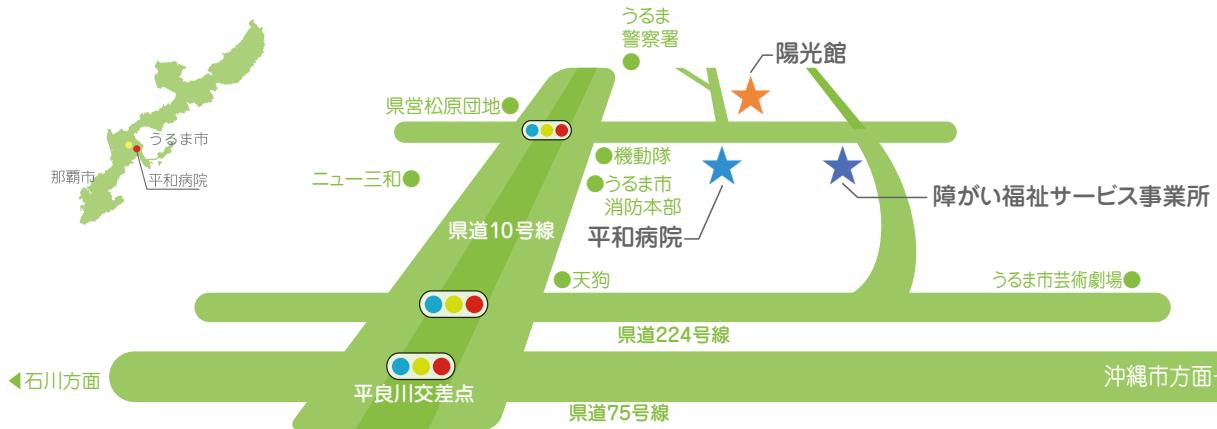
- グループホームせいかい（外部サービス利用型共同生活援助・短期入所）電話:974-6000  
 □ 自立訓練事業所せいかい（宿泊型自立訓練・生活訓練・短期入所）電話:974-6100  
 □ 就労訓練工場せいかい（就労継続支援B型）電話:973-0030

**職員募集 パート特集!!**

志誠会では「**介護職・ヘルパー・非常勤・調理員・清掃員・製パンスタッフ・送迎員・売店スタッフ**」等の職員を募集しています。

その他職種も募集していますので、興味のある方はホームページをご覧ください。

098-973-9590（平和病院 総務課）

**各施設へのアクセス****編集後記**

陽が落ちるのも徐々に早くなり、朝夕には寒さを感じることもあるこの季節いかがお過ごしでしょうか。志誠会ではコロナ禍のなか、行事などを縮小し感染対策を施しながら患者さまの治療に取り組んでいます。

平和病院では認知症治療病棟プロジェクトチームを立ち上げ、療養病棟を認知症治療病棟へ移行する準備を進めてきました。精神科病院だからこそできる専門性の高い治療と質の高い看護を提供していきたいと思います。また、退院後についても社会資源を活用した包括的なチーム医療を目指します。

（高江洲 徳一）